

2022年度ホッコクアカエビ資源調査速報

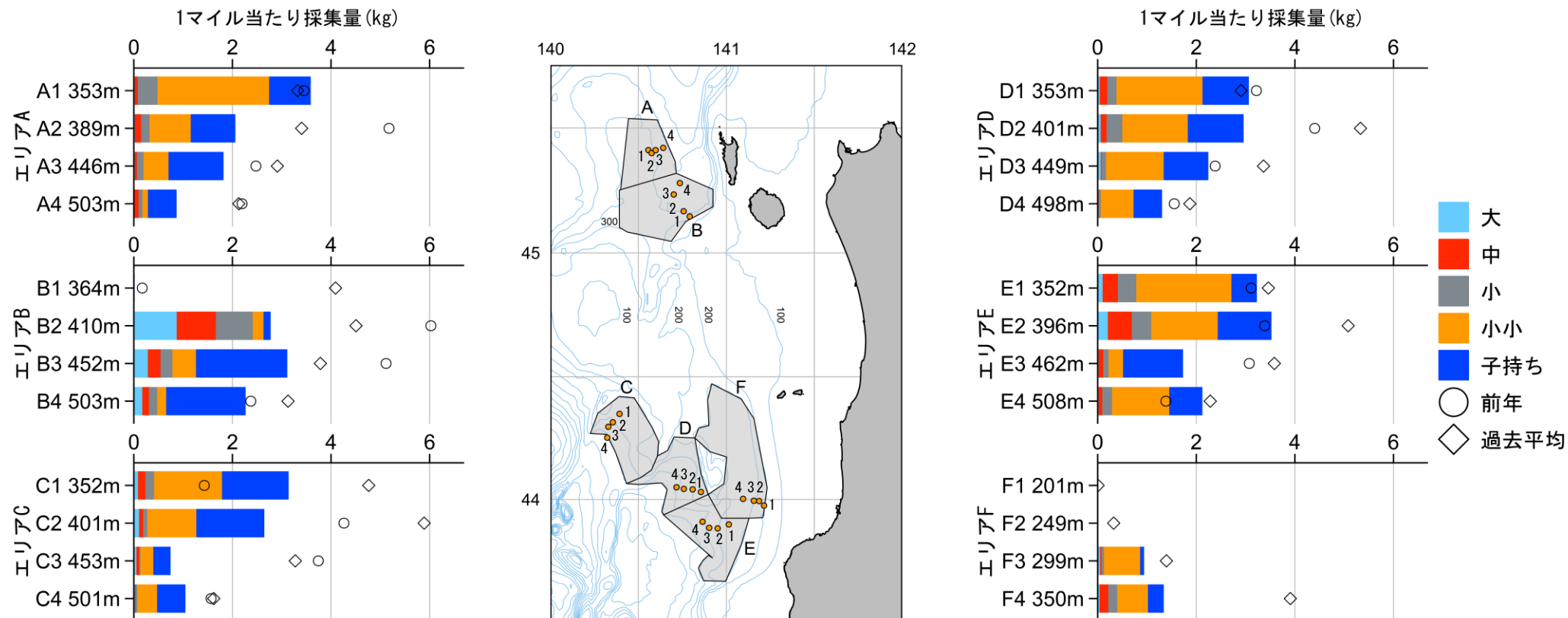


2022年7月11日
道総研 稚内水産試験場・中央水産試験場
お問い合わせ (0162-32-7166・0135-23-8707)

調査期間：2022年7月6日～10日
調査海域：A～Fの6エリア（下図）
調査点：各エリア深度別4点（A-E：350m, 400m, 450m, 500m）
（F：200m, 250m, 300m, 350m）
調査方法：深海ソリネット（幅2.2m, 高さ1.5m）30分曳きによる採集試験
調査船：北洋丸（稚内水産試験場）

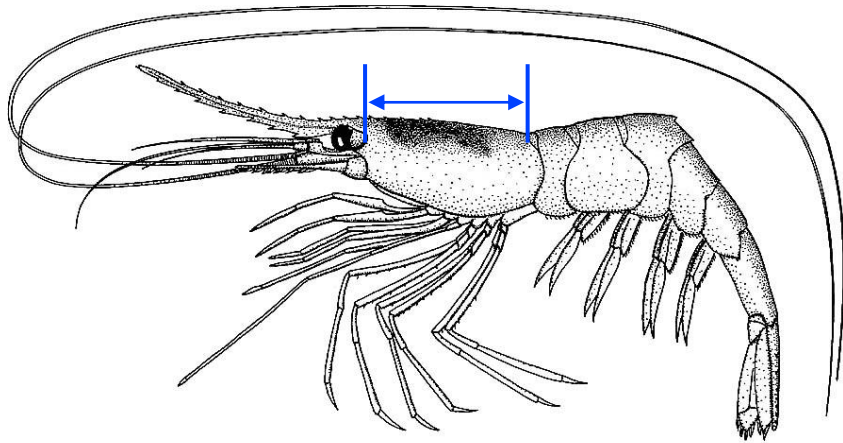


- ・過去平均（2012-2021年：◇）と比較すると、**全体として過去平均を下回る**調査点が多くなりました。
- ・前年（2021年：○）と比較すると、**前年を下回る**調査点が多くなりました（エリアFは前年未実施）。
- ・サイズ組成は例年同様に「**子持ち**」「**小小**」が多く採集されました。



図：曳網距離1マイル当たりホッコクアカエビ（なんばんえび）銘柄別（漁獲サイズ：甲長20mm以上）の採集量および調査点

甲長



甲長：眼柄の付け根付近から背甲の末端まで

図は「新 北のさかなたち」を改変

銘柄

- 大 : 甲長30mm以上
- 中 : 甲長28mm以上30mm未満
- 小 : 甲長25mm以上28mm未満
- 小小 : 甲長20mm以上25mm未満
- 子持ち : 抱卵エビ

※ 漁獲サイズとなる甲長20mm以上を集計